

平成28年第4回邑楽町議会定例会議事日程第4号

平成28年12月16日（金曜日） 午前10時開議

邑楽町議会議場

- 第 1 議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例撤回の件について
- 第 2 議員派遣の件について
- 第 3 閉会中の継続調査報告について
- 第 4 閉会中の継続調査について

○出席議員（13名）

| | | | | | |
|-----|------|----|-----|-------|----|
| 1番 | 黒田重利 | 議員 | 2番 | 大賀孝訓 | 議員 |
| 3番 | 瀬山登 | 議員 | 4番 | 松島茂喜 | 議員 |
| 5番 | 塩井早苗 | 議員 | 6番 | 原義裕 | 議員 |
| 7番 | 松村潤 | 議員 | 8番 | 神谷長平 | 議員 |
| 9番 | 半田晴 | 議員 | 10番 | 坂井孝次 | 議員 |
| 11番 | 大野貞夫 | 議員 | 12番 | 田部井健二 | 議員 |
| 14番 | 小島幸典 | 議員 | | | |

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

| | |
|-------|--------------------------|
| 金子正一 | 町長 |
| 大舩一 | 副町長 |
| 大竹喜代子 | 教育長 |
| 小倉章利 | 総務課長 |
| 橋本喜久雄 | 企画課長 |
| 金井幸男 | 税務課長 |
| 久保田裕 | 住民課長 |
| 橋本圭司 | 安全安心課長 |
| 河内登 | 健康福祉課長 |
| 多田哲夫 | 子ども支援課長 |
| 小林隆 | 農業振興課長 兼農業委員会 事務局長 |
| 森戸栄一 | 商工振興課長 |
| 松崎嘉雄 | 都市建設課長 |
| 山崎健一郎 | 会計管理者 兼会計課長 |
| 関口春彦 | 学校教育課長 |
| 半田康幸 | 生涯学習課長 |

○職務のため議場に出席した者の職氏名

| | | | |
|-----|----|-----|---|
| 田部井 | 春彦 | 事務局 | 長 |
| 石原 | 光浩 | 書 | 記 |

◎開議の宣告

○田部井健二議長 これより本日の会議を開きます。

議事の日程は、配付のとおりであります。

〔午前10時01分 開議〕

◎日程第1 議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例撤回の件について

○田部井健二議長 日程第1、議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例撤回の件を議題とします。

町長から撤回の理由の説明を求めます。

金子町長。

〔金子正一町長登壇〕

○金子正一町長 提案理由を申し上げる前に、邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例につきましては、産業福祉常任委員会及び全員協議会で慎重な審査をいただきましたが、町として十分な説明ができず、議案を撤回することになりましたことを、まことに申しわけなく、おわびを申し上げます。

議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例について、撤回の理由を申し上げます。

農業委員会制度の変更事情を考慮し、再度慎重に検討するため、議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例について、撤回いたしたい次第であります。よろしくお願いを申し上げます。

○田部井健二議長 お諮りします。

ただいま議題となっております議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例撤回の件を許可することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○田部井健二議長 異議なしと認めます。

よって、議案第59号 邑楽町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例撤回の件を許可することに決定しました。

◎日程第2 議員派遣の件について

○田部井健二議長 日程第2、議員派遣の件についてを議題とします。

会議規則第126条の規定により、配付のとおり議員を派遣します。

お諮りします。配付のとおり議員を派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○田部井健二議長 異議なしと認めます。

よって、そのとおり決定します。

◎日程第3 閉会中の継続調査報告について

○田部井健二議長 日程第3、閉会中の継続調査報告についてを議題とします。

総務教育常任委員長から視察調査の報告を願います。

坂井孝次総務教育常任委員長。

〔坂井孝次総務教育常任委員長登壇〕

○坂井孝次総務教育常任委員長 皆さん、おはようございます。先月、常任委員会合同視察に行つてまいりました。皆さんの手元に資料が届いておりましたけれども、概略を報告させていただきます。

皆さんのほうに先月中に資料を出してほしいということで、たくさんの資料をいただきました。その中から委員長が勝手に自分の都合のいいところだけをいいと思って載せました。その後に事務局のほうに見ていただきまして、もう少しこういうのをつけたらもっとよくなりますよということで話をいただきまして、でき上がったのがこれです。

私のほうは、平和学習ということで、原爆ドーム・広島平和記念公園・平和記念資料館、1ページから9ページまであります。写真がところどころありますので、皆さんもその思い出のつもりで見ただけであればいいと思いますが、私はこの資料の中で一番気に入ったことというのをここでちょっと紹介させてもらいます。

視察をしてまいりまして、これから必要なのは戦争体験者の声を次世代へつないでいくことが国民の義務ではないかということを感じました。これは提案していただきました言葉です。これを私は大いに気に入りました。

それから、最後の9ページにありますけれども、「どんな理由があろうとも、戦争だけはしてはなりません」と。私も実は戦中派の経験がありまして、長岡に焼夷弾が落ちたのを記憶しています。そういうことから、「次の言葉をもう一度心に刻んで生きていきたいと思いました」ということで、「NO more HIROSHIMA!! NO more NAGASAKI!!」という言葉で結ばせていただきました。

以上です。

○田部井健二議長 次に、産業福祉常任委員長から視察調査の報告を願います。

原義裕産業福祉常任委員長。

〔原 義裕産業福祉常任委員長登壇〕

○原 義裕産業福祉常任委員長 皆さん、おはようございます。ただいま議長のほうから視察報告を

ということで、先ほどの総務教育常任委員長の坂井委員長からもご報告がありましたとおり、両常任委員会で合同視察ということで行ってまいりました。

私のほうの担当というか、私のほうの報告につきましては、「日本一の子育て村構想と移住・定住政策」というふうな形で、島根県邑南町のほうに行ってまいりました。詳細につきましては、町の概要とか、あゆみとかというのは、皆さんのお手元にもう既に行っていますので、それを読んでもいただければと思います。

この町におきましては、平成26年9月に日本創成会議で発表されました「消滅可能性都市」のレポートというものが出されて、全国的に衝撃を与えられたことがありました。この中には邑楽町も同様に消滅する可能性があるというふうなことで危機感を覚えたのではないかなというものを、皆さんも承知していると思います。

邑南町におきましても、やはり攻めの政策、また守りの政策という形で、町全体を「A級グルメのまち」、また「日本一子育てのしやすいまち」というキャッチフレーズで訴えております。ここは、しかも過日のNHKの「プロフェッショナル仕事の流儀」ということで取り上げられたということで、これも日本全体に新鮮さと衝撃を与えたというふうなことを皆さんも十分記憶していると思います。

そういう意味で、実際に現場の担当者、また考え方等々研修したというふうなことで、皆さんも記憶しておると思います。細かいことにつきましては、この資料に基づいて、皆さんも熟知、また理解していただけるかと思えます。

私の感じたことにつきましては、町を挙げて、一つの問題を提起しながら、それに向かって活性化していくということが一番いいのではないかなというふうな感じがしております。ぜひ邑楽町におきましても……先日一般質問の中で、平成37年度には2万7,000人の人口を維持したいというふうなことも言われておるわけです。ぜひこれを維持できるように、町民挙げて活性化を図っていただければというふうな感想が常任委員会の感想だと思えます。

以上です。

○田部井健二議長 以上で委員長からの報告を終わります。

◎日程第4 閉会中の継続調査について

○田部井健二議長 日程第4、閉会中の継続調査についてを議題とします。

各常任委員長、議会運営委員長及び中央公民館建設特別委員長から、会議規則第74条の規定により、お手元に印刷配付してあります継続調査事項一覧表のとおり申し出がありました。

お諮りします。各委員長より申し出のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○田部井健二議長 異議なしと認めます。

よって、そのとおり決定します。

◎閉会の宣告

○田部井健二議長 以上をもちまして今期定例会の日程は全て終了しました。

今期定例会でも本日ございましたとおり議案の撤回、そしてこの1年間振り返ってみますと、第1回定例会から執行部につきましては謝罪とおわびの繰り返し、こういった場面が多々見られたと感じております。新しい年にはこういったことのなきよう、町政運営しっかりと努めていただきたく要望する次第でございます。

また、今定例会で町長がお約束をされたことは必ず実行に移していただきたい、強くこれもお願いを申し上げます。

皆様におかれましては、よい年を迎えていただきまして、地域町民のためにさらなるご尽力をいただきますようよろしくお願いを申し上げ、平成28年第4回邑楽町議会定例会を閉会といたします。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

〔午前10時15分 閉会〕